

2024年度 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会 開催報告

共催：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻・口腔生命福祉学専攻

後援：一般社団法人新潟県歯科医師会，一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県言語聴覚士会，公益社団法人新潟県栄養士会，公益社団法人新潟県看護協会

日時	2024年12月14日（土） 13時00分～16時50分
場所	新潟大学歯学部講堂，ZOOMによるハイブリッド開催
参加者数	117名（会場参加者36名，ZOOM参加者81名），後日オンデマンド配信予定
参加企業	5社（会場展示企業4社，ZOOM参加企業5社，重複あり）

タイムスケジュール

12:30 受付開始

13:00 開会挨拶

13:05 摂食嚥下治療登録医研修 制度説明および症例報告

座長 辻村恭憲先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
「制度説明」

演者 笹 杏奈先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
「脳腫瘍術後に長期経過して発症した誤嚥性肺炎に対し病病連携で対応した1例」

演者 小松繁樹先生（佐渡総合病院 摂食嚥下外来）

13:25 症例カンファレンス

座長 辻村恭憲先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）
「若年性認知症患者の廃用症候群に対する摂食嚥下リハビリテーションの検討」

演者 高井 晃先生（高井歯科医院）

「口腔ケアロボットの有用性に関する症例報告」

演者 野村由一郎先生（新潟大学医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野）
「食べられるだけでは進められない，在宅における食支援の課題」

演者 林 宏和先生（林歯科医院）

14:25 企業紹介

15:00 「摂食嚥下障害児童に外食の機会を～お食事会の舞台裏と今後の展望～」

演者 伊藤加代子先生（新潟大学医歯学総合病院口腔リハビリテーション科）

15:20 「“オーラルフレイルに関する3学会合同ステートメント”～新たなステージへの挑戦～」

座長 井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

講師 飯島勝矢先生（東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター）

16:50 閉会挨拶

17:00（希望者）食の支援ステーション見学

概要

本講演会では、症例報告、ばりあふりーお食事会の報告、オーラルフレイルに関する講演が行われた。

最初に笹杏奈先生から、摂食嚥下治療登録医研修制度についての説明があり、本制度で研修中の小松繁樹先生から、「脳腫瘍術後に長期経過して発症した誤嚥性肺炎に対し病病連携で対応した1例」についての症例報告があった。次いで、症例報告として、研修制度を修了した高井 晃先生から、「若年性認知症患者の廃用症候群に対する摂食嚥下リハビリテーションの検討」についてお話しいただいた。また、野杵由一郎先生からは、全自動で口腔ケアを行う「口腔ケアロボットの有用性に関する症例報告」を、林 宏和先生からは、「食べられるだけでは進められない、在宅における食支援の課題」について発表いただいた。これら3題の症例カンファレンスを通して、それぞれの地域で多職種連携を実施する際のヒントや課題などが多く挙げられた。

次に、本研究会会員企業からは、全参加者向けに動画配信を行った。さらに、来場者に対しては、企業展示を行い、最新の情報を提供した。

休憩の後、伊藤加代子先生から「摂食嚥下障害児童に外食の機会を～お食事会の舞台裏と今後の展望～」についての報告があった。この報告は、昨年度に実施したクラウドファンディング「障がい児童生徒さんが、ご家族とともに外食を楽しむための輪を広げよう」にご寄付をいただいた方を招待しての報告会も兼ねて行った。

飯島勝矢先生からは、「“オーラルフレイルに関する3学会合同ステートメント”～新たなステージへの挑戦～」と題し、講演をいただいた。オーラルフレイルの概念や経緯と狙い、ポピュレーションアプローチなどについてわかりやすくご解説いただいた。

いずれの講演に対しても、会場参加者およびZOOM参加者から多くの質問や意見をいただき、有意義な講演会となった。

講演会終了後、希望者は「食の支援ステーション」の見学をした。これは、本研究会が運営しているもので、介護食品や介護食器具などを展示しているスペースである。現地参加者のみに限られていたため、今回の参加者は約10名であったが、本研究会の一つの特徴である、企業との連携について説明をし、食の支援ステーションについての情報発信をすることができた。

参加者特性

職種別 : 歯科医師 47名 (40.2%)、歯科衛生士 24名 (21.7%)、言語聴覚士 10名 (8.5%)、看護師 9名 (7.7%)、栄養士 9名 (7.7%)、医師 6名 (5.1%)、企業 6名 (5.1%)、教諭 1名 (0.9%)、学生 1名 (0.9%)、理学療法士 1名 (0.9%)、作業療法士 1名 (0.9%)

会員種別 : 会員 100名 (85.5%)、非会員 10名 (8.5%)、クラウドファンディング招待 6名 (5.1%)、学生 1名 (0.9%)

地域別 : 新潟県内 84名 (71.8%)、新潟県外 33名 (28.2%)



新潟大学歯学部講堂と配信のハイブリッド開催



開会挨拶 井上 誠先生



座長 辻村恭憲先生



演者 小松繁樹先生



演者 高井 晃先生



演者 野杵由一郎先生



演者 林 宏和先生



座長 井上 誠先生



講師 飯島勝矢先生



質疑応答



閉会挨拶 張替 徹先生



講師，座長集合写真



オンライン参加者



企業展示

参加者によるアンケート結果 (有効回答数44名 回答率37.6%)

1. 性別

①男性 17名 (38.6%) ②女性 26名 (59.1%) ③無回答 1名 (2.3%)

2. 年齢層

①10歳代 0名 (0.0%) ②20歳代 5名 (11.4%) ③30歳代 6名 (13.6%)
④40歳代 10名 (22.7%) ⑤50歳代 15名 (34.1%) ⑥60歳以上 8名 (18.2%)

3. 職業

①歯科医師 14名 (31.8%) ②歯科衛生士 10名 (22.7%) ③看護師 4名 (9.1%)
④言語聴覚士 4名 (9.1%) ⑤管理栄養士 3名 (6.8%) ⑥医師 2名 (4.5%)
⑦栄養士 2名 (2.3%) ⑧理学療法士 1名 (2.3%) ⑨作業療法士 1名 (2.3%)
⑩歯科衛生士・言語聴覚士 1名 (2.3%) ⑪その他 2名 (4.5%)

4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 32名 (72.7%) ②まあまあそう思う 12名 (27.3%)
③どちらとも言えない 0名 (0.0%) ④あまりそう思わない 0名 (0.0%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 30名 (68.2%) ②まあまあそう思う 14名 (31.8%)
③どちらとも言えない 0名 (0.0%) ④あまりそう思わない 0名 (0.0%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常に分かり易い 33名 (75.0%) ②まあまあ分かり易い 10名 (22.7%)
③どちらとも言えない 1名 (2.3%) ④あまり分かり易くない 0名 (0.0%)
⑤全く分からない 0名 (0.0%)

7. 今後このような主旨の講演会を開催することについてはどう思いますか

①非常に賛成する 40名 (90.9%) ②まあまあ賛成する 4名 (8.1%)
③どちらともいえない 0名 (0.0%) ④あまり賛成しない 0名 (0.0%)
⑤まったく賛成しない 0名 (0.0%)

8. ZOOMで接続した方にお伺いします。ZOOMでの開催についてご意見をお寄せください。

- ・現地参加が難しかったのでありがたかったです。
- ・資料も音声も十分わかりやすく伝わっている。現地まで行かなくとも聴講できありがたい。
- ・自宅からの参加ができ、非常にありがたいです。
- ・時々フリーズありましたが大丈夫でした。
- ・遠方で参加のためzoomで参加できよかったです。今後もハイブリッドで是非行ってほしいです

- ・遠方でも講演を聞くことができとても良かった。接続もスムーズに行えた。
- ・もzoom参加させていただいたので大丈夫でした。
- ・移動に時間がかかるので、ZOOM開催は有り難いです。
- ・問題なかったです
- ・当日でも変更して視聴できるのは有り難かった
- ・操作ミスかもしれませんが、パスワードがコピー出来ませんでした。
- ・今後もハイブリッドがよいです。

9. その他、ご意見があればお願いします

- ・企画運営ありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・zoom 配信してくださり、ありがとうございます。遠方ですので、これからも配信していただけますと大変学びになります。こちらからもよろしく願いいたします。
- ・ありがとうございました。
- ・ご多忙のところ良い講演会を企画・運営していただきまして本当にどうもありがとうございました。
- ・高齢者のフレイル事業に携わっています。アセスメント時に口腔機能も確認しますので、ここからも話を膨らませられるようにしたい。考えを言葉に出来るようにしておきたいと思いました。
- ・摂食嚥下セミナーが土曜日にもあると参加しやすい。または月、水、金にあるとよい。